

目標

- ・目標に向かって努力する力、忍耐力、責任力、好ましい人間関係を身に付け、感性豊かな人間を育む。
- ・あいさつ、服装、礼儀、規律ある行動など社会人として望ましい姿勢を身に付ける。
- ・興味・関心のある活動を通し、体力・技能・表現力の向上を図り、自ら追究する力や個性を伸ばす。

本校の運営方針**1 活動時間** 1週間11時間以内とする

- ・平日 放課後～18:00（4、8月）、～18:15（5～7月）、～17:30（9月）冬期間（10～2月）は別に定める完全下校時刻まで。その他に週2日以内の延長部活動（～18:30）を認める。総活動時間は2時間程度まで。朝部活はなし。
- ・休日 土日はいずれか一日の半日（3時間を原則）ただし、中体連大会、コンクール等1カ月前の期間のみ、両日の活動を認めることがある。原則以外の練習等を行う場合は、学校長の許可を得る。終日に渡る練習試合等を計画・参加する場合、他の土日の練習を止めるなど配慮し、長時間の練習等が常態化しないようにする。
- ・長期休業中 大会等を除き、平日に実施。日数は、休み日数の2分の1以下。

2 休養日

- ・平日は月曜日と水曜日。休日は土日いずれか一日（原則）
大会等があり、土日両日も活動を行う場合、他の土日に休養日を設け、休日の両日練習が常態化しないようにする。振替が難しい場合は月曜日、水曜日以外の休養日を必ず設ける。
- ・その他 定期テスト等の当日及び前3日。諸行事等で校長が実施困難と判断した日。

3 大会等への参加

- ・中学校体育連盟大会及びそれに準じるとされた大会への参加を認める。（原則）
- ・その他地域の要請等による行事や大会参加は、校長の許可を得る。
- ・練習試合等で参加を認める範囲は、南信（下伊那、上伊那、または諏訪）のみとする。

4 協議の場の設定

- ・豊丘中学校スポーツ・文化活動運営委員会（年2回）：教育委員会主催で行う。顧問、外部指導者、部活動指導員、保護者代表、スポーツ推進審議会委員等により開催。
- ・顧問会：中学校主催で行う。部活動のよりよい運営のあり方について、顧問が協議・確認・研修等を行う。

5 その他

- ・部長会を開催し、生徒自身が部活動について主体的に取り組める体制を作る。練習や大会における望ましい行動のあり方、マナー、スポーツマンシップ等向上を図る。
- ・顧問・部活動指導員・外部指導者・保護者等が共通理解を図りながら運営できるように、年度当初に部活動参観日に合わせて説明会を実施、また各部ごと保護者会をもち、部活動の運営方針等について確認をする。また、体罰等防止のための研修会も、顧問・部活動指導員・外部指導者等に加え、保護者代表等を交えて実施する。

学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた取組

- ・村教委と連携し、豊丘中学校スポーツ・文化活動運営委員会等で、今後の部活動の地域移行について協議。
- ・地域クラブ活動への移行に向けた村スポーツ推進審議会への参加。
- ・部活動指導員や外部指導者の活用、教職員との役割分担。
- ・地域クラブ活動学校コーディネーターの校務分掌への位置付け。
- ・豊丘村教育委員会、豊丘村社会教育委員会、豊丘村公民館、とよおか総合型地域スポーツクラブ、豊丘村体育協会、地域スポーツ団体関係者との連携。
- ・下伊那北部地区中学校での合同部活動や拠点校部活動の検討。